

## この事態を収めるために、千葉地本として「全組合員の皆さんへ」を発出！

### 明るく働きがいのある職場を求めて奮闘する、全組合員の皆さんへ

はじめに、千葉地本から運動方針の意思統一や説明、情報伝達が行き届かず、不安と混乱、「何を信用すれば良いか分からない」という状態を生じさせていることについて、千葉地本としてお詫び申し上げます。そのような中でもなお、東労組の旗のもとに結集し、歯をくいしばって奮闘する組合員・役員の皆さんには感謝の言葉しかありません。

JR東労組は、18春闘において「格差ベア根絶」の実現に向けてたたかうことを組織方針として確認し、職場から創りだしてきました。そして、2月23日の団体交渉の結果を受けて全地本委員長会議で到達点を確認し、2月24日に争議行為解除の通知を会社に提出しました。したがって、格差ベアに限定したスト権は失効し、労使の紛争状態は解決したことを確認してきました。

しかしそれ以降も職場での混乱、脱退者を生み出してしまい、分会の組合員や役員が苦しむ中、中央本部に救いを求めましたが、「不当労働行為に抗するためにたたかうこと」以外には具体的な方針が示されず、その間も脱退届が次々に届き、「丁寧な議論、説明がない」「仕事が手につかない」「夜も眠れない」「自分以外はほとんど脱退してしまった」「もう限界だ」との悲痛な声が寄せられました。千葉地本として「耐えてください」という提起では限界であると認識しつつも、中央本部方針に則り運動を進め、現在の事態を引き起こしました。涙ながらに心境を打ち明けた仲間や、様々な立場がありつつも踏ん張っている仲間もいます。組合員の声や職場の現実、千葉地本の力量に踏まえた方針を示せず、多くの仲間を傷つけ、安全の危機と信頼関係の崩壊を招いたことに、中央本部だけではなく千葉地本としての責任も重く、深く反省しなければなりません。

### この事態を収めなくてはなりません！

組合員の悲痛な声を受け、千葉地本としてどのように運動を進めていくべきか、喧々譁々の議論を積み重ねてきました。結果、「組合員のための東労組運動」という原点に立ち返り、混乱前の正常な職場を取り戻し、これまで全組合員で創り上げてきた東労組組織を残していくために、中央本部の方針を待つ時間的余裕はないと判断し、千葉地本執行委員会として事態を収めるために、次の3点を中央本部に要請することを決定しました。

- ① 3月11日までにあらゆる事態の收拾を図る努力をすること
- ② 労使関係を立て直し、『労使共同宣言』の再締結に向けて努力すること
- ③ 現中央本部体制で立て直しが出来ない場合は、臨時大会の開催を要請する

### 全組合員の皆さん！

いま最も大切なのは「一日でも早く、明るく働きがいのある職場を取り戻すこと」です。千葉地本は事態の收拾に向けてあらゆる努力を惜しまない決意です。苦しく辛いときだからこそ仲間と繋がり、包み込み、東労組の旗のもとに結集することが大切です。『労使共同宣言』の精神を継承しつつ、信頼関係を回復し、組合員が第一の東労組運動で明るく働きがいのある職場を創るために奮闘していきます。

改めて、組合員の皆さんに不安と混乱を与えたことに対して、深くお詫び申し上げます。  
共に東労組の旗のもとに結集し踏ん張っていきましょう！

2018年3月5日  
東日本旅客鉄道労働組合  
千葉地方本部執行委員会

「組合員のための東労組運動」の原点に立ち返り、  
明るく働きがいのある職場を取り戻そう！